

三千万ベトナム人民の おごそかな誓い

外文出版社

北京

三千万ベトナム人民の
おごそかな誓い

外 文 出 版 社
北 京

目次

南ベトナム解放民族戦線中央委員会の声明.....	5
（一九六五年三月二十二日）	
ホー・チミン主席が『アカハタ』紙記者の質問に答える.....	28
（一九六五年四月五日）	
ベトナム祖国戦線中央委員会第九回拡大会議の人民へのアピール.....	35
（一九六五年四月六日）	
ベトナム民主共和国国会でのホー・チミン主席の演説.....	44
（一九六五年四月十日）	
ベトナム民主共和国国会の世界各国国会へのアピール.....	50
（一九六五年四月十日）	
資料：	
アメリカ帝国主義はどのようにしてジュネーブ協定をふみにじったか.....	57

南ベトナム解放民族戦線中央委員会の声明

(一九六五年三月二十二日)

過去十余年らい、アメリカ帝国主義者は、たえずベトナム南部に干渉と侵略をおこなってきた。さいきん、かれらはまたも、ミサイル部隊、海兵隊、B 57戦略爆撃機をふくむ多数の米戦闘部隊と南朝鮮、台湾、フィリピン、オーストラリア、マラヤなどの雇い兵をベトナム南部に送りこんだ。

かれらはさらに、米空軍とその従僕国の空軍に気違いじみた命令を下し、たえずベトナム北部とラオスを空襲さえしている。現在、かれらはベトナム南部で犯罪的な侵略戦争をかたくなくつづけているばかりでなく、戦火を全インドシナと東南アジアにひろげようとしている。

5
アメリカの南ベトナム従僕・かいらい当局は、毎日のように人民にたいして、新たな極悪非道の罪を犯している。厚顔無恥の売国奴どもは、侵略者のまえて奴隷いのようにひざまずき、狼を

家のなかに引きいれている。かれらは、アメリカとその多くの従僕の軍隊をベトナム南部に招き入れて、われわれの人民を虐殺させ、われわれの神聖な祖国の領土を占領、じゅうりんさせ、われわれの人民をこのうえなく残酷に抑圧、搾取させている。

ベトナム人民、全インドシナと東南アジアの人民および平和と正義を愛する全世界の人民はすべて、アメリカ帝国主義者の犯罪的、好戦的な侵略行為にこのうえない激しい憤りをもち、強硬に抗議している。

現在のこうしたきわめて重大な情勢のもとで、南ベトナム解放民族戦線は、アメリカ帝国主義者に反対する抗戦を最後までおしすすめるみずからの鉄のような、確固不動の立場を、いまいちど、明らかにする必要があると考える。

一、アメリカ帝国主義者はジュネーブ協定の破壊者であり、もつとも厚顔無恥な戦争屋、侵略者であり、ベトナム人民の不倶戴天の敵である

周知のとおり、ベトナム人民は、このうえない光榮な抗戦をおこなって、アメリカ帝国主義者

の支持と援助をうけたフランス植民地主義者の侵略をうちやぶった。事実、アメリカ帝国主義者は、ベトナム人民の過去の抗戦中、フランス植民地主義者に二六億のドル、数十万トンの軍事装備、二〇〇名にのぼる軍事顧問を提供し、ベトナム人民の独立と自由の願いを庄殺しようとした。しかし、英雄的なベトナム人民はあくまで屈せず、たとえ死んでも奴隷にはならないという意気込みで、断固として勇敢にたたかい、かつ全世界人民の全力あがての支持を得て、偉大な勝利をおさめ、敵の魔手から愛する祖国の領土の半ばを解放し、ついに一九五四年のジュネーブ国際協定の締結を実現させた。この協定はベトナム、ラオス、カンボジアの主権、独立、領土保全をおごそかに確認し、この地域の平和を回復し、さらに平和的手段によるベトナムの再統一に土台をすえつけたのである。

ベトナム人民はこの協定の意義を深く理解している。ベトナム人民はいまでも以前と同じように、この協定を正しく実施するとともに、この協定を完全に合法的な国際協定の趣旨、条文として履行する決意を固めている。

これに反して、アメリカ帝国主義者とその南ベトナムの従僕は、一步一步とますます恥知らずなジュネーブ協定をふみにじったのみか、事実上この協定を破棄してしまった。これまでの十一年間、かれらはベトナム南部で公然と残虐な侵略戦争をおこない、ベトナム南部の人民を奴れい

化し、抑圧し、ベトナム南部をかれらの植民地、軍事基地に変え、さらにベトナムの分裂状態を永久に保持しようとたくらんだ。

ジュネーブ協定の署名のインキがまだかわかないうちに、アメリカ帝国主義者はおおいそぎでその従僕どもをかりあつめて、東南アジア条約機構という軍事ブロックをつくりあげ、ベトナム南部をおおつびらにこのブロックの傘の下に入れた。これは事実上、ベトナム南部をアメリカの指揮下におくことであつた。そのときいらい、アメリカはいつそう深く、いつそう露骨にベトナム南部に介入してきた。一九五四年末から一九五九年にかけて、アメリカ帝国主義者とゴ・ジンジエムかいらい政府は、たびたび野蛮な襲撃と迫害を大がかりにおこなつた。たとえば、チャンシンパウ、ルイユホー事件では、各階層の愛国的な人びと、平和を愛する人びと、以前の抵抗運動のメンバーを狂気のように虐殺し、宗教の宗派やかれらに組しないすべての人びとを絶滅させようとした。

平和回復の最初の日から、ベトナム南部の人民はドウイスエン、フンティエン村、チョオドック、ピンティン、その他多くの地で、はてはサイゴンの街頭でさえも、その血を流してきた。アメリカ帝国主義者とその従僕は、大規模で野蛮な襲撃に拍車をかけるために、一九五九年第十号のファッショ的法令を制定し、かれらに反対するベトナム南部の人民、かれらが「共産主義者」

という名をかぶせたベトナム南部の人民および他のすべての政治的グループと個人を非法なものである、と宣言した。これと同時に、かれらはベトナム南部の各地に断頭台をもうけた。この期間、おおよっぱな数字によつても、死刑執行人アメリカとその従僕は、一〇万をこえるベトナム南部の愛国者を虐殺し、投獄した。その唯一の理由は、これらの人びとが平和をちとるためにたたかい、ジュネーブ協定各条項の実施を要求し、普通選挙をおこなつて国家を再統一する問題について話し合うことを要求したということである。さらにまたベトナムの愛国者が屈服をこばんだという理由だけで、かれらを虐殺し、投獄したのである。

アメリカ帝国主義者とその手先の犯罪行為が、ベトナム全土に怒りの炎をもえあがらせ、全世界に憤怒のあらしをまきおこしたのは当然のことである。

ベトナムとアジアの世論および五大州のすべての公正な世論は、アメリカ帝国主義者とその手先の暴行をきびしく糾弾するとともに、かれらにベトナム南部の人民にたいする好戦的な侵略行為を停止し、一九五四年のジュネーブ協定を正しく履行することを要求している。

しかし、アメリカ帝国主義者は、平和と正義を愛する全世界人民の抗議を無視して、ベトナム南部における強盗戦争を、かたくなにつづけている。

過去十一年間に、アメリカ帝国主義者は、ベトナム南部で侵略的な植民地主義政策をおしす

めるために、「援助」という看板をかかげて、すでに四〇億ドルをつぎこんでいる。しかもそのうちの八〇パーセント以上が直接軍事費なのである。ベトナム南部での侵略戦争は、米支配層の特別な関心をひいている。アメリカの故ケネディ大統領とジョンソン現大統領、米国家安全保障会議、国防総省、国務省、中央情報局は、ベトナム南部のあらゆる事態の推移に一日として目をはなしていない。ホノルルは、すでにホワイトハウスとペンタゴンの首脳連や太平洋地域のアメリカの將軍たちが、毎月定例会議をひらいてベトナム南部侵略計画を討議する場所となっている。

ベトナム南部にたいする侵略戦争をしつかりと統御し、じかに指揮するため、アメリカ帝国主義者は、軍事代表团——軍事援助顧問団——のほかに、P・ハーキンスを長とする米軍事司令部をサイゴンに設置している。さいきんはまた、「アメリカ・ベトナム連合司令部」なるものをデッチあげた。この司令部は、実際には、ベトナム南部で最高権力をもつ米軍事機構の一つにほかならず、アメリカ大統領と国防総省の直接の指揮のもとにおかれて、ベトナム南部にたいする侵略戦争の遂行につとめている。各省長官や將軍をふくむアメリカ政府の高官は、その大多数がベトナム南部に姿をあらわし、侵略計画の指導や制定にくわわった。かれらの略奪戦争を現場で指導するために、アメリカ政府はオダニール、コリンズ、マックガル、ウィリアムス、ハーキン

スなど多数の有名な將軍をサイゴンに派遣した。ごく最近では、アメリカ帝國主義者は前統合參謀本部議長テラーやウェストモアランド、スロクモルトンなどのような一群の將校をベトナム南部におくりこんだ。

アメリカ帝國主義者とその手先は、原子爆弾以外のあらゆる最新式の兵器と戦争手段をつかつて、ベトナム南部の人民をおどし、虐殺して、かれらの唯一の目的——その支配をベトナム南部の人民の頭上におしつけ、ベトナム南部をかれらの植民地と軍事基地に変える——を達成しようと夢みている。

ほぼ十一年近くのあいだに、かれらがおこなった襲撃は大小あわせて一六万回にもほり、およそ一七万近い人びとを殺害し、約八〇万近くの人びとを殴打、拷問して不具者にした。かれらはまた、千をこえる監獄に四〇万以上の人びとを監禁し、老婆や幼女、宗教徒をふくむいく万もの婦人を強姦した。腹を裂かれたり、肝をえぐりとられたり、生き埋めにされたものも五〇〇〇人をこえている。アメリカ帝國主義者は無数の村落をあとかたもなく破壊し、五〇〇余万の人びとを「密集区」「開墾区」「戦略村」などとよばれる八〇〇〇にのぼる強制収容所に追いこみ、あまたの地区に毒物を散布して、数十万ヘクタールの田畑や果樹園を荒廃させ、数万の人びとを中毒させた。かれらはまた、寺院、教会、司教管区、家屋数千カ所をとりこわし、いく万もの信

者を殺害した。こうして、ベトナム南部の美しく豊かな山河は、アメリカ侵略者とその手先の土足にふみにじられて、荒れはてた廢墟に変わってしまった。野蛮なファッショ政權、アメリカ帝國主義とそのベトナム南部の手先は、ヒトラー・ファッショ政權や中世の暗黒支配よりもはるかに残酷なものである。

さきにあげた犯罪事實は、アメリカ帝國主義とその手先の犯罪行為およびかれらの好戰的、侵略的、背信的な性格をあますところなく暴露している。アメリカ帝國主義者とその手先は、休戰協定の各条項と一九五四年のジュネーブ會議の最終宣言に違反したばかりでなく、横暴にもこれらすべての國際協定を全面的にやぶりすてた。ワシントン当局とベトナムの売國奴どもはジュネーブ協定を無視したばかりでなく、國際法の精神と条文およびバンドン會議の決議をも乱暴にふみにじった。これらはすべて否定することのできないありのままの事實である。アメリカ帝國主義者は、自分の海賊的本性をおおいかくすために、いくつかの欺まんの看板をにかけているが、それで世界の人民をだますことはできない。つけ加えておかねばならないのは、ワシントンがさいきん發表した「白書」なるものはまったく無効であるということである。こうしたへたくそな、盗人ただけしい手口は、目のまえの侵略戰爭を強化し、拡大しようとするかれらのねらいをいっそうはつきりと物語っている。ベトナム南部の實情は、アメリカ帝國主義者がいま

犯罪的な侵略戦争をおこなっているということであり、アメリカ帝国主義者こそジュネーブ協定のもっとも恥知らずな破壊者であり、もっとも危険な戦争挑発者、侵略者であり、ベトナム、インドシナ、世界のその他の国ぐにの人民の不倶戴天ふぐたいてんの敵であるということである。

二、英雄的なベトナム南部の人民はアメリカ帝国主義者を追いだして、ベトナム南部を解放し、独立、民主、平和、中立のベトナム南部を実現し、民族の統一を実現する決意を固めている

ベトナム南部の人民は一貫して平和を重んじている。しかし、アメリカ侵略者とその手先がわれわれの祖国をかって気ままにふみにじり、われわれの頭上に君臨するのを絶対に黙って放置するものではない。ベトナム南部の人民は、たとえ死んでも、他人の奴隷にはならない。ベトナム南部一千四百万の英雄的な人民は、心を一つにして立ちあがり、なにものをも恐れず英雄的にたたかい、アメリカ侵略者と売国奴をうちやぶって、ベトナム南部を解放し、ベトナム南部に独立、民主、平和、中立を実現し、インドシナと東南アジアの平和に貢献するであらう。ベトナム

南部人民の愛国の戦争は、各国人民の自決権と、外國の侵略に反対して愛國、自衛の戦争をおこなう各国人民の権利とにかんする國際法中の最低限度の基本的原則にまったく合致している。ベトナム南部の人民は、神聖な解放戦争で、あらゆる武器をつかつて敵とたたかっている。ベトナム南部人民の武装部隊が使用している武器のもっとも主要な、もっとも大量の供給者は、ほかでもなく、アメリカ帝國主義者自身である。かれらはこれまでの数年間にたびたびじめな失敗をなめてきたのである。

最初は手になにも持たなかったベトナム南部の人民も、いまでは大した財産をもち、きわめて輝かしい戦果をあげている。ベトナム南部の人民は、自分の力にたより、また全世界人民の心からの支持をうけて、かならず完全な勝利をかちとると確信している。アメリカ帝國主義とその手先は、いまではまったくゆきづまり、これまでにない絶望的な境地におちいつている。かれらはベトナム南部人民革命の強大なあらしによってまもなくうち倒されようとしているが、いまのところはまだ最後のあがきをこころみている。こうした深刻な局面を打開しようとして、アメリカ帝國主義はいまめくら減法にきわめて危険な軍事冒険のなかにとびこんでいる。

アメリカ帝國主義者は、ベトナム南部にいつも多くの兵器と米海・空軍戦闘部隊、いつも多くの南朝鮮とその他のアメリカの従僕の雇い兵をおくりこみ、空軍をくりだしてベトナム民主

共和国やラオス王国を爆撃したりなどしている。だが、これはけっしてかれらの強大さを示すものではなく、逆に、理性を失った残虐な敵の気違いじみた行動を示しているにすぎない。このことで、なにびとをもおどすことはできないのである。いま、アメリカ帝国主義者はこの侵略戦争の強化と拡大につとめているが、このこと自体みじめな敗北であるとともに、これまでの十一年間かれらが南ベトナムで実行してきた植民地主義政策、侵略政策およびかれらのいわゆる「特殊戦争」がすでに破たんしたことを裏付けている。

アメリカ帝国主義者が「特殊戦争」で、いま泥沼に深くはまりこんでいるとするなら、かれらが限定戦争をひきおこすことは、自分じしんをいつそうひどい苦境におちこませることになるだろう。かれらがあえて戦争をベトナム北部、インドシナあるいはもっと広い地域におしひろげるなら、かれらは、かならずいつそう恥ずべき敗北、いつそう急速な敗北をなめるであろう。

南ベトナム解放民族戦線は、かさねてつぎのように声明する。アメリカは、アメリカとその従属国の陸・海・空軍戦闘部隊をさらに多くベトナム南部に派遣し、ベトナム北部とラオス王国を空襲し、それによって「力の立場」をかちとり、アメリカとある種の話し合いのなかで、南ベトナム解放民族戦線とベトナム南部の人民に自分の祖国を売りわたさせようとたくらんでいる、と。こうした陰謀が、政界の狂人や軍事冒險家の白昼夢にすぎないことははっきりしている。

ベトナム南部の人民はここで、アメリカ帝国主義とその代理人に、アメリカ帝国主義にいま残された唯一つの活路は南ベトナムから出ていくことである、とはつきり警告しておく。もしきみたちがかたくなに、すべてを無視して戦争をつづけるなら、きみたちは、もっとも大きな、もっとも恥ずべき敗北を喫するであろう。南ベトナム解放民族戦線は、一千四百万の英雄的なベトナム南部の人民を代表して、つぎのようにおごそかに宣言する。ベトナム南部の人民とその武装部隊は、自己の目標を達成しないかぎり、いつまでも手中の武器をはなさない決意である。ベトナム南部人民の目標とは、独立、民主、平和、中立にほかならない。ベトナム南部の人民は、ひきつづきアメリカ侵略者とその従僕に手痛い打撃をあたえる決意であり、かならず最後の勝利をかちとるであろう。

もしアメリカ帝国主義者が、アメリカとその従属国のすべての軍隊、各種の戦争物資、戦争手段のベトナム南部からの撤収をなおも拒否するなら、ベトナム南部にあるすべての軍事基地を撤去しないなら、もし売国奴がベトナム南部人民の独立、民主の神聖な権利をなおもアメリカ帝国主義者に売りわたすなら、もし南ベトナム解放民族戦線——一千四百万ベトナム南部人民の唯一の真の代表——が自分の決定的な発言権をうることができないなら、アメリカ帝国主義との話し合いはすべて、現在まったく役にたたない。